

北海道日本型直接支払推進協議会
会 員 市 町 村 長 様
会 員 機 関 ・ 団 体 長 様

北海道日本型直接支払推進協議会
会 長 菊 地 博

令和 4 年度「とんぼの未来・北の里づくり」事例発表会の開催について

日頃より、本協議会の運営につきまして、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標題の件につきましては、これまで新型コロナウイルス感染症の関係に伴い、過去 2 年間に渡り、札幌で一堂に会する開催を取り止めてきたところであります。

本年度につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限等も緩和されたことや地域からの要望等を踏まえ、本協議会の支援活動の一環として下記のとおり開催することといたしました。

現状におきましては、新型コロナウイルス、の新規感染者数は減少傾向にありますが、依然として高い水準で推移している状況でもありますので、参加に際しましては、適宜ご判断頂きながら、管内関係活動組織等への周知と参加者の取りまとめについて、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、大変恐縮に存じますが、新型コロナウイルス感染症の防止対策として、会場の収容人数に制限を設けることとしています。

また、参加人数に制限を設けていることから、インターネットによる同時配信も行うこととしていることを申し添えます。

記

1. 日時・会場

令和 5 年 2 月 15 日（水） 13:00～17:00（予定）

ロイトン札幌 3F「ロイトンホール」

札幌市中央区北 1 条西 1 1 丁目 電話 011-271-2711

（札幌市営地下鉄 東西線「西 1 1 丁目」駅 1 番出口より徒歩 3 分：別紙参照）

2. 内 容 等 別添「開催要領」のとおり

3. 参加申込

関係活動組織等の参加者を市町村単位で「参加申込書」（エクセルファイル）に取りまとめ、市町村より下記事務局へ「1月13日(金)」までにメールにて提出願います。

4. その他

参加に係る旅費等については、多面的機能支払交付金（活動組織）及び多面的機能支払推進事業費（市町村）の用途対象となりますので、申し添えます。

北海道日本型直接支払推進協議会事務局
水土里ネット北海道 技術部地域支援課 八百川・佐藤
TEL 011-206-6209 FAX 011-200-5352
E-mail sato-hideya@htochiren.jp

令和4年度「とんぼの未来・北の里づくり」事例発表会〔開催要領〕

多様な主体の参加のもとで、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図り、緑豊かな農村環境を次世代へと継承する「とんぼの未来・北の里づくり」（愛称）の活動が道内各地で取り組まれています。

これらの地域共同による地域資源や農村環境の保全管理に取り組む全道の活動組織等が、地域住民等と連携を図りながら、より一層地域の特性を生かした効果の高い活動の普及・推進を図ることを目的として事例発表会を開催します。

1. 日 時 令和5年2月15日（水）13：00～17：00（予定）

2. 会 場 ロイトン札幌 3F「ロイトンホール」

札幌市中央区北1条西11丁目 電話 011-271-2711

（札幌市営地下鉄 東西線「西11丁目」駅1番出口より徒歩3分）

3. 事例発表会内容

（1）事例発表

- ①「多面的機能支払交付金事業の推進に資する事例研究会及び道内の現地視察研修の概要について」

発表者 北海道日本型直接支払推進協議会事務局

- ②「鳥取県・島根県における多面的機能支払交付金を活用した取組事例について」（仮称）

発表者 「とんぼの未来・北の里づくり」事例研究会会員

（2）多面的機能支払制度の推進に資する研修

- ①「遊休農地や耕作条件が不利な農地の有効活用に関する取組について」（仮称）

説明者 北海道大学 名誉教授

農学博士 山田 敏彦 氏

（一社）北海道バイオミ-研究所

代表理事 大田 麻衣子 氏

- ②「アライグマの捕獲技術および防除対策について」

説明者 サージミヤワキ株式会社札幌営業所

農水省農作物野生鳥獣被害対策 アドバイザー 神 武海 氏

3. 参加対象

多面的機能支払交付金事業に取り組む活動組織等関係者、農業関係機関・団体、市町村行政関係者、国・道関係者等。

4. 参加定員 1,200名程度（市町村1名程度、組織2名程度）

※ 参加希望者が定員を超える場合は、人数を調整させて頂く場合があります。

5. 参加費 無 料

6. 日 程 受付 11:00 、 開会 13:00、 閉会 17:00

7. 参加申込み及び期日について

参加希望者は、申込み用紙に必要事項をご記入の上、活動組織等にあつては関係市町村へ1月10日(火)迄に、市町村にあつては貴管内の出席者を取りまとめ1月13日(金)迄に下記事務局へメール等にてお申込み願います。

また、「参加申込書」に記載された個人情報、当日の運営管理並びに参加者名簿の作成の目的のみに利用させていただきます。

8. その他

- ・会場の自家用車の駐車スペースには限りがありますので、地下鉄等の交通機関をご利用下さい。
- ・喫煙は指定場所を厳守するようお願いします。なお、過去の会議において参加者が禁煙エリアで喫煙したため、既に利用できない会場が生じていますのでご協力願います。
- ・会場のホテル内にレストラン等がありますが混雑が予想されます。また、近隣には飲食店が少ないため、昼食を済ませてから会場入りすることをお勧めします。
- ・本研修については、組織が5年間の活動期間内に1回以上受講することが必要な「事務・組織運営等に関する研修」の対象となります。

9. 事務局（お問合せ先、参加申込み先）

北海道日本型直接支払推進協議会事務局

水土里ネット北海道 技術部 地域支援課 担当：八百川・佐藤

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目 道通ビル7階

TEL(直) 011-206-6209 FAX011-200-5352

アドレス sato-hideya@htochiren.jp

(別 紙)

事例発表会 会場位置図（ロイトン札幌）

【住所：札幌市中央区北1条西11丁目 電話011-271-2711】



※ 札幌市営地下鉄 東西線「西11丁目」駅1番出口より徒歩約3分

※ JR札幌駅よりタクシーで約10分（料金：700円前後）